

\*\*\*\*\* The Future We Want

Name : ツガエマ 溝上悠真

Age : 11

Date : 5/5

最近「環境にやさしい」という言葉をよく耳にします。その意味を自分なりに考えると「人間が長く生き延びられる環境を作れる」ことではないかと思います。

人間の数が「ぐらゝ」になっても、住みやすく、そのうち草や木が生えてくる程度のちがいでしょう。もし、人間が絶滅しても地球は「うってこい」でいしょう。

スーパーには、リサイクルできるという商品が多く並んであります。しかし、リサイクルするためにかえってたくさんのエネルギーを使ってしまえば意味がありません。また、「オール電化」といってもありますが、たしかにその家の周辺は空気がよごれませんが、発電所付近の空気がよごれたら、危険な物質が出たりします。もっとリアルで長い目で考えなければなりません。

また、自然をこわしたのは「経済」です。科学はこわしていません。科学が発達したころの技術の中で、自然をこわすものがあったかもしれませんが、しかし「経済」が使わなければならぬ。よかたなので、その科学技術で、風が潮力など自然エネルギーを使った発電を効率よく行えるよう努

\*\*\*\*\* The Future We Want

かしてあげたいと思います。

ところで、193か国が出席するこのサミット。それだけの人がリオデジャネイロに集まるためにどれだけのエネルギーが消費されているのでしょうか？それに見合うだけの成果がなければ意味はありません。会議をコンピュータで行うのはどうでしょう？  
ない国は台もろうとして、また世界中のうちのいくつかのテーマパークを止めたら、原発何台分かになるでしょう。

このように、新しいものを作るまえに、今あるものを消していかないと  
いけません。

今、世界的な不景況があります。それを立ち直らせるのに、  
税でお金を取れば良いと思います。といっても、消費税など  
ではありません。十万円以上のものや飛行機の利用に  
税をかければ良いと思います。どうせお金のいる人が買ったり  
乗ったりするので、

お金があまたら、貧しい人における、食料があまたらうえている人  
における、そんな基本的なことで世界が変わると思います。

人類は、これから他の生物と共存しなくてはなりません。しかし人類  
は自然を壊してしまふ、まじ自然を作り変えて、共存できるように  
していけば良いと思います。そのためには米斗学と言語が必要  
です。そのレバズえを、この場でできずしていらて下さい。

\*\*\*\*\* The Future We Want

ぼくたちの、そしてそのずっと先までの、未来のためにも。